

ルール・マナー違反で釣り場が閉鎖されることも 釣り場はみんなで守ろう!

各地の漁港において、釣り人が起こすトラブルが多発しています。漁港は漁師さん達のために作られた仕事場です。釣り人は漁師さんの仕事場で釣りをさせてもらっているという気持ちを持ち、漁師さんに迷惑をかけないように注意しましょう。釣り人の行為が漁師さん達の仕事の障害になると、漁港は閉鎖され釣りができなくなります。ルール・マナーを守り、安全にも配慮をして釣りを楽しみましょう。

1 漁港は漁師さんの仕事場です。

漁師さんの仕事の邪魔はしないでね!

邪魔だよ〜!

漁港内の作業場に駐車したり、立ち入って漁師さんに迷惑をかけないようにしましょう。

2 漁港の周辺には漁業法に基づく共同漁業権が設定されています。

スクリューに糸が巻き込まれたら修理代がかかるんだよ!!

船の進路妨害は漁師さんへの迷惑行為です。船が近づいたらサオを上げて糸を巻き取りましょう。

3 船の係留ロープにハリやルアーが絡まないよう注意しましょう。

ロープにからんだルアーやハリはあぶないよ!

ロープに絡んだ仕掛けのハリやルアーは船を使う人には大変危険です。ロープに絡まない様注意しましょう。

4 釣り場のゴミは必ず持ち帰りましょう。

ここにゴミを捨てるのはダメ。ゴミは持ち帰ってね。

釣り場に放置されたゴミで地元の方は困っています。自分が出したゴミは自分で持ち帰るのがマナーです。

5 釣り禁止、立入禁止場所には立ち入らないで下さい。

これは先は立入禁止

そこは危険だし入ると軽犯罪法違反だよ!

立入禁止場所への進入は軽犯罪法違反の犯罪です。

6 駐車禁止の場所には車を停めないで下さい。

そこに駐車すると地元の人に迷惑がかかるのでダメ!

決められた場所以外に駐車すると地元の方の仕事や生活に迷惑をかけることになります。迷惑駐車はルール違反です。

ごめんナサイ!



釣り人宣言

私たち釣り人は、釣りを通じて青少年の健全な成長を促すとともに、釣り文化を継承していきます。また将来にわたり国内外問わず多くの釣り人が釣りに親しめるよう、ルール・マナーを守り、安全を最優先し、自然環境に配慮をします。そのために、水辺の監視人として以下のことを宣言します。

1. ルールを守ります

- 遊漁（釣り）に関する法令・規則を守ります
- 違法駐車・迷惑駐車はしません



1. マナーの向上に努め、自然環境美化・保全に努めます

- 釣り場をきれいに保つため、使用した釣具やゴミは必ず持ち帰ります
- 漁業者や近隣住民の迷惑になる行為はしません

1. 楽しい釣りをするため、安全対策に努め事故を防ぎます

- ライフジャケットを積極的に着用し、水辺での安全に注意を払います
- 安全を最優先として、荒天時は無理せず釣りを中止します

1. 健全なレジャーとして「釣り文化」を継承していきます

- より多くの人々に釣りの楽しさと自然の大切さを伝えていきます

1. 自然界（常駐管理者のいない港湾や漁港等を含む）で釣りをする場合、釣り人自身で安全対策に留意すると共に、事故が起きた場合は全て自己責任とします。

安全対策13ヶ条

安全対策13ヶ条 釣りは安全対策を守って楽しみましょう。

心構え

1. 釣りは自然の中で行う以上、危険が伴うことを認識しましょう。
2. 自分の身の安全確保は自己責任であることを認識しましょう。

安全の為の準備

3. 釣行の前には必ず釣り場の天候を調べ、風や波等の注意報が発令されているときは釣りを中止しましょう。また渡船を利用する場合、船長に釣り場の波の情報も聞いておきましょう。
4. 家族などに行先や行動を伝えておきましょう。
5. 万一に備え単独行動は避け、2人以上でいきましょう。
6. 携帯電話等の連絡手段を確保しましょう。携帯電話は濡れないように、防水ケースやビニール袋に入れておきましょう。

釣り場での安全対策

7. 救命胴衣（ライフジャケット）は常時正しく着用しましょう。
8. ルールやマナーを遵守し、立入禁止地区には入らないようにしましょう。
9. 濡れて海草などで滑りやすくなっている場所ではスパイク付きの靴などをはき、足元に十分注意しましょう。また後ろから襲ってくる波など周囲の状況にも絶えず注意をしましょう。
10. 消波ブロックでの釣りは非常に危険です。絶対に立ち入らないようにしましょう。
11. 安全第一を優先し、天候の悪化が予測された場合は直ちに釣りを中止し、安全な場所に避難しましょう。

事故や緊急事態が発生した場合

12. ただちに海難救助118番（海上保安庁）に連絡をしましょう。（港など救急車が入れる場所なら119番）
13. 水中への転落を目撃した場合、クーラーボックス等浮くものやロープを投入し、近くにいる人にも協力してもらい救助活動にあたりましょう。